

南丹市立殿田小学校 新校舎が完成しました

昨年八月から改築工事を進めてきた南丹市立殿田小学校（日吉町殿田）の校舎が完成しました。児童たちも、二学期から真新しい校舎を使い始め、新たな殿田小学校の歴史がスタートしました。

殿田小学校の改築事業は、二学期の始業式となった九月三日に、新校舎の使い初め式が行われ、下村慶校長、牧野修教育長、児童会代表によるテープカットの後、六年生から順番に校舎に入り、真新しい教室で二学期の授業がスタートしました。

昨年八月から進めた改築工事は、今年三月に体育館が完成。七月には校舎が完成し、二学期から新校舎を使用することになりました。

校舎は、基礎から壁の立上げまでを鉄筋コンクリート造として耐震、耐久性を確保しています。また、屋根組みおよび内装には木材を使用し、



▲使い初めを記念して行われたテープカット

温かみのある建物になっています。天井から自然光が入り、天井から自然光が取り入れられるなど、伸び伸びと学べる工夫がされています。体育館は、広さが九八〇平方メートルです。児童保育施設も併設しており、放課後児童クラブを行います。

今後、水泳プール建設、グラウンド整備のほか、日吉町管内小学校の給食を賄う共同調理場の建設を予定しています。平成二十一年三月には全ての施設が完成する予定となっています。

**新しい校舎で
がんばります！**

「めずらしい教室」

吉田 茉由さん（五年）

授業をしていると必ず上を見ってしまう。そこには青空が見えている。放課後、上を見ていると飛行機が飛んでいた。私はすごくみんなとはしゃいでいた。この教室はいいことがいっぱい。この教室では勉強がはかどりそう。この教室をつくってくれた人に感謝したい。

「新校舎ができて」

小林 千紘さん（六年）

今年の二学期から新校舎になりました。新校舎は、たくさんのお木が使っており、いろいろな工夫もあっていいと思います。

新しい校舎ということですが、そうじもみんな頑張っています。この校舎で過ごすのは残り少ないけど、新校舎にふさわしい、しっかりした六年生になりたいです。